

施策評価シート

施策等名称	道路・河川建設対策	体系番号	0501010303
		主管課	建設課

1 施策基本情報

現状と課題	道路や橋梁など住民の日常生活を支えるインフラ施設は、老朽化が進んでおり、計画的な修繕や長寿命化を推進する必要があります。 近年の異常気象によるゲリラ豪雨や台風がもたらす大雨による被害を防ぐため、緊急性や必要性、重要性等を考慮した計画的な河川改修・修繕を行う必要があります。
めざす将来像 (あるべき姿、基本的な考え方)	「災害に強い安全・安心な道路、河川の整備」、「快適な交通体系の構築」、「豊かな自然を活かし環境に配慮した道路、河川の整備」の3つを基本方針として、快適で安全な災害に強い道路・河川等の整備充実を図ります。

施策指標	指標名称	指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値
				2027年度目標値
①	生活道路改良等路線数	路線/5ヶ年累計		15.00
②	橋梁修繕数(累計)	橋	15.00	25.00
③	河川改修数(5年間累計)	河川		5.00

施策の柱 1	名称	道路改築・改良事業		主管課	建設課		
	詳細	日常生活に欠かすことができない生活道路等をより安全に、快適に利用していただくため、道路改良、舗装改良、水路・側溝改修及び修繕工事を実施します。					
	まちづくりの目標指標	指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値 2027年度目標値	柱を構成する主要事務事業	区分	
	1	生活道路改良等路線数	路線/5ヶ年累計	0.00	15.00	1 生活道路整備事業	実施
	2				2 幹線道路整備事業(2級8号線)	実施	
	3				3		
					4		
					5		
					6		
	基本政策間連携						

施策の体系	名称	中・大規模道路修繕事業		主管課	建設課		
		詳細					市内幹線道路、生活道路の舗装について、路面性状調査や点検により、路面のひび割れ状況等を把握し、計画的な修繕を実施します。
	まちづくりの目標指標	指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値 2027年度目標値	柱を構成する主要事務事業	区分	
	1	舗装修繕延長	km	14.00	37.00	1 生活道路整備事業	実施
	2				2 舗装修繕事業	実施	
	3				3		
					4		
					5		
					6		
	基本政策間連携						

施策の柱 3	名称	橋梁整備事業		主管課	建設課		
		詳細					橋梁の損傷が大きくなる前に予防的な対策を行う予防保全的な修繕を行い、橋梁の長寿命化を図り、市内道路網の安全性・信頼性を確保します。
	まちづくりの目標指標	指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値 2027年度目標値	柱を構成する主要事務事業	区分	
	1	橋梁修繕数(累計)	橋	15.00	25.00	1 橋梁修繕事業	実施
	2	点検橋梁数	橋	438.00	504.00	2 道路橋法定点検委託事業	実施
	3				3		
					4		
					5		
					6		
	基本政策間連携						

施策評価シート

施策等名称	道路・河川建設対策	体系番号	0501010303
		主管課	建設課

※施策の柱が4つ以上ある場合は下記へ記載

施策の体系	名称		河川整備事業	主管課	建設課		
	詳細		流域の住民が安全で安心して生活できるよう、流域の住民と連携した川づくり、計画的な河川改修を行います。				
	施策の柱 4	まちづくりの目標指標	指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値 2027年度目標値	柱を構成する主要事務事業	区分
		1	河川改修数(5年間累計)	河川	5.00	1 河川自然災害防止事業	実施
		2				2	
		3				3	
	基本政策間連携						
	名称			主管課			
	詳細						
	施策の柱 5	まちづくりの目標指標	指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値 2027年度目標値	柱を構成する主要事務事業	区分
		1				1	
		2				2	
		3				3	
	基本政策間連携						
名称			主管課				
詳細							
施策の柱 6	まちづくりの目標指標	指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値 2027年度目標値	柱を構成する主要事務事業	区分	
	1				1		
	2				2		
	3				3		
基本政策間連携							
名称			主管課				
詳細							
施策の柱 7	まちづくりの目標指標	指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値 2027年度目標値	柱を構成する主要事務事業	区分	
	1				1		
	2				2		
	3				3		
基本政策間連携							

施策等名称	道路・河川建設対策	体系番号	0501010303
		主管課	建設課

2 指標等の推移と変動要因

体系区分	成果指標名	計画策定時	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
指標No.		中間目標値	実績値 / 達成率(実績値÷目標値)				
施策	生活道路改良等路線数	0.00	6.00	9.00			
1		15.00	40.00	60.00	0.00	0.00	0.00
変動要因等	2018年度	大池、新井、鉄山、御狩野、両久保、中大塩の路線が終了。					
	2019年度	坂室、中道、塩之目の路線が終了。					
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						
施策	橋梁修繕数(累計)	15.00	16.00	20.00			
2		25.00	64.00	80.00	0.00	0.00	0.00
変動要因等	2018年度	宮川橋終了。					
	2019年度	中央道に架かる橋が終了。					
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						
施策	河川改修数(5年間累計)	0.00	1.00	2.00			
3		5.00	20.00	40.00	0.00	0.00	0.00
変動要因等	2018年度	北川終了。					
	2019年度	山口沢川、百々川終了					
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						
柱1	生活道路改良等路線数	0.00	6.00	9.00			
1		15.00	40.00	60.00	0.00	0.00	0.00
変動要因等	2018年度	大池、新井、鉄山、御狩野、両久保、中大塩の路線が終了。					
	2019年度	坂室、中道、塩之目の路線が終了。					
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						
柱2	舗装修繕延長	14.00	14.36	14.80			
1		37.00	38.81	40.00	0.00	0.00	0.00
変動要因等	2018年度	神之原4-456号線360m完了。					
	2019年度	神之原4-456号線440m完了。					
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						
柱3	橋梁修繕数(累計)	15.00	16.00	20.00			
1		25.00	64.00	80.00	0.00	0.00	0.00
変動要因等	2018年度	宮川橋終了。					
	2019年度	中央道に架かる橋が終了。					
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						

施策等名称	道路・河川建設対策	体系番号	0501010303
		所管課	建設課

No.	成果指標名	計画策定時	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		中間目標値	実績値 / 達成率(実績値÷目標値)				
柱3 2	点検橋梁数	438.00	504.00	86.00			
		504.00	100.00	17.06	0.00	0.00	0.00
変動要因等	2018年度	66橋の点検終了。5カ年サイクルの1回目が終了。					
	2019年度	86橋の点検終了。5ヶ年サイクルの2回目開始。					
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						
柱4 1	河川改修数(5年間累計)	0.00	1.00	3.00			
		5.00	20.00	60.00	0.00	0.00	0.00
変動要因等	2018年度	北川終了。					
	2019年度	山口沢川、百々川終了					
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						
			#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
変動要因等	2018年度						
	2019年度						
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						
			#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
変動要因等	2018年度						
	2019年度						
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						
			#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
変動要因等	2018年度						
	2019年度						
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						
			#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
変動要因等	2018年度						
	2019年度						
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						

施策等名称	道路・河川建設対策	体系番号	0501010303
		主管課	建設課

3 評価・改革改善

(単位:円)

項目		2018年 (前年度比)	2019年 (前年度比)	2020年 (前年度比)	2021年 (前年度比)	2022年 (前年度比)
投資額	事業費(円)	579,057,337	803,797,000 1.39	604,547,851 0.75		
	うち一財(円)	120,899,337	175,077,000 1.45	150,845,851 0.86		
	増減理由 (一般財源 前年度比 ±10%以上 の場合に 記載)					
進捗評価		順調	順調			
総合評価	主な取組内容や成果	今年度に5ヶ年かけて行ってきた504橋の橋梁点検が終了した。舗装集中修繕事業は、第1期工事(5ヶ年計画)4年目を迎え計画的に進めることができている。交付金事業は中大塩幹線が終了し、神之原2級8号線を中心に進めることができている。	5ヶ年で行った橋梁点検を基に第2期橋梁長寿命化計画の策定を行い、修繕計画の立案がされた。舗装集中修繕事業は、第1期工事に位置付けた個所が終了した。(L=22,790m) 交付金事業は橋梁修繕と、2級8号線が計画的に進められている。			
	課題	橋梁点検が終了し、修繕工事について計画を見直す必要がある。レベル3以上(修繕が必要)の橋梁が47橋ある中、橋梁修繕費の確保と、地元区からの要望に対する工事費の確保が課題である。	橋梁修繕については国も推奨している事業であるので計画的に進める必要がある。交付金事業について、新規事業を含めた計画と、スケジュールを考慮した全体計画が必要である。			
改革・改善	改革・改善内容	交付金を利用した事業を進めると、修繕費を意識した修繕方法を検討する必要がある。今後、レベル3からレベル2(経過観察)まで修繕し、長寿命化を図っていききたい。また、地元区からの要望事項を優先し、早急な対応をすることで市民の満足度を上げることが必要である。	地元区からの要望事項を翌年度に対応し、市民の満足度を上げていきたい。社会情勢が変化していること(福沢工業団地、旧鬼場橋、1級17号線)に対し、交付金事業について全体計画の立案が必要である。			
	重点化する施策の柱	1	1			
	重点事務事業	1	1			
理由	生活道路改良事業を推進することで、市民の生活に直結したインフラ整備を行い、安全性の確保、満足度の向上へ繋がっていききたい。	生活道路改良事業を推進することで、市民の生活に直結したインフラ整備を行い、安全性の確保、満足度の向上へ繋がっていききたい。				

作成担当者	柳平智秀	柳平智秀		
最終評価責任者	篠原尚一	篠原尚一		
最終評価年月日	2019年5月31日	2020年7月14日		